



つばさっ子

2013年 7月号



今月の行事



3日(水)	9:30~	歯科 (ひよこぐみから検診です。早めの登園をお願いします)
6日(土)	9:00~11:00	ひよこ懇談会
12日(金)	18:30~20:30	パパ懇
19日(金)	18:30~20:30	ぞう懇談会
20日(土)	9:00~11:00	ぱんだ懇談会
26日(金)		お誕生日会
27日(土)	9:00~11:00	りす懇談会

※25日(木)は職員会議です。18:30までにお迎えのご協力をお願いします。
6月の職員会議はおかげさまで職員全員が参加することができました。
ご協力ありがとうございました。

夏休みアンケートのご協力よろしくお願いします

各クラスに夏休みアンケートの表を置きます。昨年、お盆の期間中は予定よりもかなりの子どもがお休みとなり、食材がたくさん残ることがありました。

今年はそのようなことのないようにお願い致します。

ハチ・ムカデに注意!!

この時季、子どもの洗濯物の中にハチが入っていて刺されたという話を聞きます。

洗濯物を取り入れる際には、はたいて虫などが入っていないか確認して取り入れるようにしてはいかがでしょうか。

アトム寄席大盛況

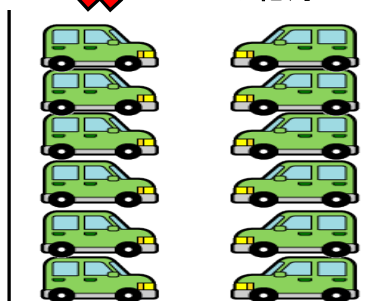
6/23(日)姉妹園のアトム共同保育園で3回目となるアトム寄席が行われました。おかげさまで172名もの来場がありました。現在のアトムの園舎では最後の公演でした。次回は新しいアトム園舎で笑福亭銀瓶さんの寄席が聞ける予定です。チケット購入していただきありがとうございました。

駐車場はつめて止めて

× ←ここは絶対止めない

つばさ共同保育園の駐車場は、線は引いていませんが、右の図のように12台駐車することが可能です。白いラインは引いていませんが、芝生の四角い目印があります。それを目安にできるだけつめて止めるようにしてください。夕方混み合いますので、ご協力の程、よろしくお願いします。

公
園
側



門
園
庭
側

6月の行事

仲嶺 真弓

【 祖父母交流会をしました 】

6月14日（金）に祖父母交流会を行いました。 34名の祖父母の方の参加でした。今回は、日頃、子どもたちがどんな風に過ごしているのか実際の保育現場を見てもらうことで少しでも様子を伝えることができればと平日に企画しました。

- 10：00～10：40 各クラスで子どもと遊ぶ
ひよこ組・・・室内でふれあい遊び りす組 ・・・中庭遊び
うさぎ組・・・新聞紙遊び ぱんだ組・・・小麦粉粘土
きりん組・・・輪投げ 魚釣り かき氷 ぞう組 ・・・園庭遊び（見学）
- 10：45～11：30 交流会

散歩を予定していたクラスは少し早い猛暑の訪れに予定を変更。日頃もお天気と相談しながら過ごしています。子どもたち同士のやりとりや、担任が子どもたちとどんな関わりをしているのかなど充分見てもらえたのではないのでしょうか。

子どもたちもおじいちゃん、おばあちゃんが来てくれたことで誇らしげな様子でした。

交流会で話されたこと

<ひよこ・りす組> テーマ「孫育て・子育てに違いってありますか？」 参加者 5名

担任の予想とは違って、孫育てに悩みや困っていることはなく、「娘たちは子育てする環境が恵まれている」という意見が多く聞かれました。

又「スライドショーを楽しみにしていたので次回は見たい」「子どもたちの作品展も楽しみだ」という要望もあり来年に活かしたいと思っています。



<うさぎ組>

テーマ「世代間ギャップはどこにある？お互いの気持ちの溝があれば埋めてみよう！」
参加者 6名

現役の父母に対してみなさんすごく温かいメッセージを頂きました。

“みんな母1人でよくやっている”

“祖父母は都合のいいように使ってくれたらいい”

“孫育てには極力介入しないようにしている”
などの意見が多く聞かれました。



くばんだ組> テーマ「孫育てQ&A 親の子育てこれってどうなの？」 参加者 8名
「介護が終わって孫育て。子育てよりは気持ちに余裕がある」「自分の子育ての時はよく感情で怒っていた。娘が同じことをしていると腹が立つ」「親の方針には口出ししないようにしている」など孫育ての話の後、なぜ孫育てでは余裕があるのだろうか？ という話に展開。「今は生活にも気持ちにも余裕があるから待てる」「自分の子には全然遊んでやれなくて仕事ばかりだった。今は時間にも余裕があるし、いっぱい遊びたい」自分たちの子育てを振り



返りながら孫育てを楽しんでいる様子が聞かれました。

くきりん組> テーマ「世代間ギャップについて」 参加者 6名
テーマの「世代間ギャップについて」の話は、あまりギャップを感じておられないようでした。「みんなで楽しんでいて施設も光と風が入り安心しました」との園に関する感想が多く聞かれました。

今の子どもたちを見て思うことは、不便な体験をすることで何かを感じたり、工夫したりする経験が少ないように思う。そういう経験こそ必要と思うという貴重な意見も頂きました。

くぞう組> テーマ「世代間ギャップについて」 参加者 9名

我が子と孫との関わり方・叱り方について、「昔と違って親子が友達のような感覚で接しているのはとてもいいと思うが叱ることをちゃんと叱れているのか心配」という意見から、自分と子どもとの関係、叱ってきた体験談を主におじいちゃんが話してくれました。

おばあちゃんは「娘が孫をガミガミ怒っているのを見て、自分が忙しいからとか感情で怒ったらあかんよ！」と注意するけど、よく考えると自分も忙しくて怒った時もあったから同じやったなあ」とギャップはなく昔も今も共通だという話になりました。



子どもたちと遊び、いろいろなお話を聞かせて下さいありがとうございました。

次回の祖父母交流会は 10月26日(土)です。

次回もたくさんのおじいちゃん、おばあちゃんが保育園に来て下さることを楽しみにしています。

(6月の職員会議の報告)

●虫よけ剤についての学習会をしました●

虫よけ剤の利用人数がとても多いので、虫よけ剤が子どもにとってどうなのか学習会をしました。以下は学習した内容の要約です。保護者の方も参考にして下さい。

虫よけ剤の成分の中にディート（化学名はジエチルトアミド）という忌避剤が入っている。ディートは 1964 年に米軍が兵士用に開発。殺虫剤や農薬ではなく、忌避剤という名称を用いている為、ディートは無条件に安全であると信じて不注意な使い方をしがち。まれに神経障害や皮膚炎を起こす報告もあり、アメリカやカナダでは安全性についての再評価が行われ、カナダでは子どもへの使用について厳しい規制が設けられることになった。（日本の基準は子どもには10%未満）安全性を重視するならコストはかかるけれど、ディートが使用されていないオーガニックタイプも販売されている。

使用の際の注意事項・・・密室で使用しない。子どもは1日1～3回の使用が望ましい。

（6か月以上2歳児未満は1日1回）顔から上部には使用しない。傷口には使用しない。子どもには触らせない。などを確認しました。

●保護者からの要望について考える●

保護者からの要望とは・・・土曜日のクラス懇談会後は子どもを引き取りに行き家庭保育になっているが、2時間の懇談会では話し足りないときもあり、もう少し保育を頼めないかというものでした。原則論で言えば就労支援のための土曜保育で、職員も交代制で出勤しているので就労以外の理由の子どもを保育することについては全職員の考えも聞く必要があると協議しました。職員全員“何らかの形で保護者の要望に応えたい、しかし週末疲れもピークになっている自分たちの体力、負担にならずなおかつ保護者の希望にも応えられる方法を考えよう”ということで4人の代表職員が案を考えることとなりました。お互い支え合いの精神を活かせば不可能なことはないと感じた私です。良い案がでたらお知らせいたしますのでしばらくお待ちください。

●姉妹園アトム共同保育園の新園舎について意見交換●

つばさっ子6月号でお知らせしましたが、姉妹園アトム共同保育園園舎が2014年4月に全面取り壊し、建て替えを行います。現在、設計士と相談しながら設計中です。

つばさの体験を活かしアトム、つばさ全職員ですばらしい園舎に！と熱が入ります。

“アトム建て替え新聞 NO.1”もつばさっ子と共にぜひご一読下さい。

消防車が来ました(6/4 避難訓練にて)

大阪湾沖で地震が発生し、それに伴い火災が発生したという想定で避難訓練を行いました。ほぼ毎月の訓練で子どもたちも避難の際はどうすればよいか、何をしてはいけないかをよく分かっていて、消防士さんからの問いかけにも口々に答えていました。

